

平成 27 年度 事業報告書

コース	自主事業コース ・ 協働市民提案コース ・ 協働行政提案コース		
事業の名称	市民の目で橋守れ「橋守」サポーター養成事業		
実施団体名	特定非営利活動法人 TEC.ECO 再生機構		
市担当課名	市民活動推進課		
総事業費	361,770 円	市の負担額	243,000 円
① 事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。 一般市民が身近な近所の橋に関心を持ち、理解してもらうための基礎知識を土木遺産や古い橋を見学しながら学習してもらう。つぎに、実際の老朽化した橋を土木技術者と共に点検する“「橋守」サポーター養成現場見学会に参加してもらい、最後に行政とのワークショップで橋に関する問題点を共有する。			
②事業の成果 *「平成 27 年度事業申込書の⑥事業の成果」がどのくらい達成されたかを記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。 ・土木遺産見学会で玉島ケーブルテレビ及び NHK テレビで放送され、一般市民の方から「見たよ！」と声をかけられることが多くなり、活動の認知度は上がったと思われる。 ・現場見学会で倉敷市道路管理課が補修工事を発注した曙橋の見学を行い、補修の必要性を直に体験してもらえた。 ・土木遺産見学会は全員が面白かった・勉強になったとのアンケート結果から、土木に関心を持ってもらえた。 ・団体の活動に協賛してくれる人が 3 名ほど増え、今後のイベントや活動に積極的に参加や協力を申し込んでくれた。 ・次回のイベント等に参加してくれるリピーターが増えた。			
*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。 なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。			
			85 点
② 事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。 ・活動が専門的すぎて、イベント等に興味を持って参加してくれる人が少ないと感じた。今後はリピーターを増やすと共に面白く解りやすいイベントを企画する必要がある。 ・橋や道路などのインフラは自治体が管理するのが当然と考えられており、一般市民が関心の持てる情報の提供や、担当部署や他の団体と協働で広報活動を行い、一般市民に理解してもらえるように努力する必要がある。			

④事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の 範囲及び人数
8月22日、23日、25日	市民企画提案事業実施報告会 (平成27年度倉敷まちづくりびと展) ① パネルを出展 ② まちづくりびと展へ参加 バルーン講習会への参加	アリオ倉敷1階センターコート	3名×3日	一般市民 500名
10月17日 10:00～ 11:00～ 13:00～ 15:00～	土木遺産見学会 ① 玉島港の歴史と土木遺産について講習 ② 玉島港周辺の土木遺産見学 ③ 高瀬通しをバスで遊覧→一ノ口水門 酒津樋門、旧霞橋見学	玉島市民交流センター	5名	一般市民 14名
11月14日 10:00～ 11:00～ 13:00～ 15:00～	「橋守」サポーター現場見学会 ① 座学; 橋について ② 美観地区の橋梁を見学 ③ 酒津地区の曙橋と周辺の橋を点検 ④ 講習会; コンクリートの補修方法	倉敷市民交流センター	5名	一般市民 8名

収支精算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費, 受講料など)	40,000	0	
会費からの繰入金	40,000	88,770	
そ の 他	80,000	30,000	
市補助金	300,000	243,000	
合 計	460,000	361,770	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	項 目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)	30,000	25,716	事業実施報告会参加等
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)		0	
	謝 金 (講師等に支払うもの)	40,000	0	
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)		0	
	消耗品費	90,000	65,128	コピー用紙・インク代等
	印刷製本費	44,000	81,540	資料、チラシ、マニュアル作成
	通信運搬費	10,000	2,722	郵送料
	保険料	6,000	4,880	ボランティア行事・活動保険
	使用料, 賃借料	114,000	90,236	貸切バス代、会場賃貸料等
	委託料		0	
	小 計	334,000	270,222	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費	75,000	55,044	
	食糧費	50,000	27,503	弁当代、お茶代
	その他	1,000	9,001	ATM 手数料 3,024 円、 源泉徴収:2,807 円,その他 320 円
	小 計	126,000	91,548	
合 計		460,000	361,770	

(記入上の注意)

※ 予算額は申込み時に提出した様式第 3 号の内容を記入してください。